

令和6年度 第1回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年4月16日（火）14：40～15：10
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、野崎教務部長 〔事務局〕安留事務局長、長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：なし
配付資料	資料1 入学者の状況 資料2 令和6年度自主講座 申請者一覧

外部委員委嘱状交付の後、委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、報告に入った。

I 議事

なし

II 報告

報告1 令和6年度入学者選抜の実施状況について

資料1に基づき、事務局から、令和6年度入学者選抜の実施状況について報告がなされ、委員から、次のとおり意見等が出された。

- ・令和6年度入試は志願者数も多く、倍率も高かった。これが一過性のもので終わらないように、次年度に向けた広報活動スタートと捉えていただきたい。
- ・地域に開かれた大学としてはもちろん、内にも開かれた大学として、学内の教職員のチーム力を発揮していただきたい。
- ・入試区分毎に、入試時の成績と卒業時における成績について、何らかの相関関係等があるか。
→ 傾向としてつかめている部分もあるが、今後も追跡していくことが必要だと考えている。

報告2 について

資料2に基づき、委員から、令和6年度自主講座について、その申請一覧と予算の説明がなされた。

III その他

特になし

次回開催日時 5月16日（火）14：40～16：10

令和6年度 第2回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年6月18日（火）14：38～16：15
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、 川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、 西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、 梶原学務課長補佐
欠	席：〔委員〕長友委員、〔事務局〕安留事務局長
配付資料	資料1 令和5年度業務実績報告（案） 資料2 第四期中期目標素案について ※当日配付 資料3 公立大学法人宮崎公立大学研究倫理委員会規程（案）※当日配付 資料4 令和9年度以降の入試制度変更について（新学科設置に伴う入試制度の変更） ※当日配付 資料5 令和6年度公費派遣留学生（中国）について 資料6 令和6年度米国・グリーンリバーカレッジ 資料7 令和6年度宮崎公立大学定期公開講座実施要領 資料8 講座一覧

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和5年度業務実績について

資料1に基づき、事務局より、令和5年度業務実績について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見）

- ・教員の職位の確認があり、訂正することとなった。
- ・新しい寄附講座について質問があり、いただいた寄附金で人件費、消耗品などを賄っていると回答があった。

議事2 第四期中期目標素案について

資料2に基づき、事務局より、第四期中期目標素案について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見）

- ・昨年度、国際交流に関連する市の施設を大学へ移転し「国際化」の強化を打ち出したが、第3期中期計画にあった「国際化」の項目を無くすことに対して質問があり、「国際化」は地域貢献、教育、研究すべてに関連しており、大学全体として計画に入れていくと説明があった。
- ・これからの中期計画は、学生満足度調査や評価制度に学生の視点を取り入れる必要がある。

議事3 宮崎公立大学研究倫理委員会規程（案）について

資料3に基づき、事務局より、宮崎公立大学研究倫理規程（案）について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見）

- ・アンケート調査に対しての倫理審査であろうが、国の指針を見ていくことが必要である。
- ・協力者が申し出た際に取り下げができる文言が研究協力者同意書にあることを確認した。
- ・倫理審査が1年更新のため、期限切れで研究を行うことがないようにしなければならない、

研究者の理解を深めていく必要がある。

議事 4 令和 9 年度以降の入試制度変更について

資料 4 に基づき、委員より、令和 9 年度以降の入試制度変更について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告 1 令和 6 年度公費派遣留学生（中国）について

資料 5 に基づき、事務局より、令和 6 年度公費派遣留学生（中国）について説明があった。

報告 2 令和 6 年度米国・グリーンリバーカレッジの異文化実習の実施について

資料 6 に基づき、事務局より、令和 6 年度米国・グリーンリバーカレッジの異文化実習の実施について説明があった。

報告 3 令和 6 年度定期公開講座について

資料 7 に基づき、委員より、令和 6 年度定期公開講座について説明があった。

報告 4 令和 6 年度語学講座、リカレント教育プログラムについて

資料 8 に基づき、委員より、令和 6 年度語学講座、リカレント教育プログラムについて説明があった。

III その他

団体役員賠償保険についての説明

次回開催予定 7 月 1 6 日（火） 1 4 : 4 0 ~ 1 6 : 1 0

令和6年度 第3回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年7月16日（火）14：30～15：25
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：〔事務局〕安留事務局長
配付資料	資料1 学科の名称及び学位の分野について 資料2 異文化実習（カナダ）の廃止について 資料3 令和6年度後期開放授業開設科目について 資料4 令和6年度宮崎公立大学保護者相談会及び保護者のための就職ガイダンス（概要） 資料5-1 宮崎公立大学と佐土原高校との連携協定について 5-2 宮崎公立大学と宮崎県立佐土原高等学校との連携・協力に関する協定書（案）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 学科の名称及び学位の分野について

資料1に基づき、学長より、学科の名称及び学位の分野について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見）

- ・これまでも学部や学科の増設の待望論があり、このたび2学科になることが決定したことはよかった。各学科の特色や違い、カリキュラム等について、高校にしっかりと説明してほしい。
- ・新学科について、卒業生がいないので難しいが、モデルになるような人がいると、どういふ学びができて、どういうところへ就職できるか等、高校生にも伝わりやすい。

II 報告

報告1 異文化実習（カナダ）の廃止について

資料2に基づき、事務局より、異文化実習（カナダ）の廃止について説明があった。

報告2 令和6年度後期開放授業開設科目について

資料3に基づき、委員より、令和6年度後期開放授業開設科目について説明があった。

報告3 令和6年度宮崎公立大学保護者相談会及び保護者のための就職ガイダンスについて

資料4に基づき、事務局より、令和6年度宮崎公立大学保護者相談会及び保護者のための就職ガイダンスについて説明があった。

（主な意見）

- ・今年度よりハンドブックを配付しないとのことだが、ノートパソコンで見ると

に、案内文書にはQRコードだけではなく、URLも記載してほしい。

報告4 佐土原高校との連携協定について

資料5-1、2に基づき、事務局より、佐土原高校との連携協定について説明があった。

(主な意見)

・議事1にも絡むことだが、佐土原高校には理系が得意で情報やプログラミングに興味がある生徒もいると思う。新学科の学位の分野には理学や工学も入るとのことだが、協定を結ぶことによって、地域にある大学で学びたいという理系の生徒に、新学科をより深く理解してもらい、アピールする機会にもなると感じた。

・将来的に情報の教員免許が取得できるようになるとのことだが、情報の教員は現在求められているため、できる限り早い方がよい。

・今後も高校側から連携について打診があれば検討することのことだが、都度検討することは大変なので、連携の方針があった方がよい。

⇒今後、検討したい。

III その他

特になし。

次回開催予定 8月20日(火) 14:40～16:10

令和6年度 第4回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年8月20日（火）14：40～15：20
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、 川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、 西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、 梶原学務課長補佐
欠	席：〔委員〕長友委員 〔事務局〕安留事務局長
配付資料：	資料1-1 教員の採用について（案） ※当日配付 資料1-2 教員の採用について（案） ※当日配付 資料1-3 教員選考会議等スケジュール（案） ※当日配付 資料2 昇任に関する選考基準

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 教員の採用について

資料1-1～3に基づき、事務局より、教員の採用について説明があった。審議の結果、概ね原案どおり承認された。

（主な意見）

- ・スポーツ健康科学の担当教員の専攻について質問があり、従来通りメディア・コミュニケーションとするが、新学科に分かれた際に変更もあり得るとの説明があった。
- ・地域学の担当教員について、「3具体的な教員像」に「宮崎地域の問題（環境問題等）への取り組み」について質問があり、「（環境問題等）」は例示であり必須ではないため削除し、業績審査で説明することとなった。
- ・公募書類に令和9年度学科新設についての情報を入れておいた方がよい。

II 報告

報告1 教員の昇任にかかる推薦書の提出について

資料2に基づき、事務局より、教員の昇任にかかる推薦書の提出について説明があった。

- ・「昇任に関する選考基準」について、「社会貢献」という表記があり、本学で使っている「地域貢献」との違いについて質問があったが、広い意味で捉え社会貢献とする旨説明があった。
- ・前回の昇任通知の際に、選考基準の文書について、教員から修正の要望があったため、今回修正をお願いしたい（著書について）。

III その他

特になし。

次回開催予定 9月17日（火）14：40～16：10

令和6年度 第5回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年11月19日（火）14：40～16：00
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、 川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、 西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、
欠	席：〔委員〕 〔事務局〕安留事務局長、梶原学務課長補佐
配付資料：	資料1-1 定款変更について 資料1-2 定款変更について（新旧対照表） 資料2 第4期中期計画案 資料3 中国・蘇州城市学院との交換交流事業について 資料4 宮崎公立大学2025（令和7）年度学年暦 資料5 令和7（2025）年度開講科目一覧【案】2024/11/8時点 資料6 オープンキャンパス参加者数の推移 資料7 令和7年度入学者選抜の志願状況等 （学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 定款の一部変更について

資料1-1、2に基づき、事務局より、定款の一部変更について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 第4期中期計画（案）について

資料2に基づき、事務局より、第4期中期計画（案）について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 中国・蘇州城市学院との交換交流事業について

資料3に基づき、事務局より、中国・蘇州城市学院について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事4 令和7年度学年暦について

資料4に基づき、委員より、令和7年度学年暦について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事5 令和7年度開講科目一覧について

資料5に基づき、委員より、令和7年度開講科目一覧について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和6年度オープンキャンパスについて

資料6に基づき、事務局より、令和6年度オープンキャンパスについて報告があった。主な意見は以下のとおり。

- ・ 1月から3月の期間に、新3年生を対象にオープンキャンパスを実施してはどうか。
- ・ 入学の意思について、担任や親の意見もあるが、最後は自分次第。
- ・ アンケートの結果を踏まえ、さらなる工夫に取り組んでほしい。

報告2 令和7年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学試験）について

資料7に基づき、事務局より、令和7年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学試験）について報告があった。

主な意見は以下のとおり。

- ・ 高校により推薦にムラがあるように思える。働きかけで改善できるのであれば改善してほしい。
- ・ 実業系の高校等、多様な高校から志願があることはいいことである。

Ⅲ その他

なし

次回開催予定 12月17日（火） 14：40～16：10

令和6年度 第6回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和6年12月17日（火）14：40～15：10
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：〔委員〕 〔事務局〕安留事務局長
配付資料	資料1-1 宮崎公立大学研究データポリシー（案） 資料1-2 宮崎公立大学研究データポリシー解説（案） 資料2 令和6年度定期公開講座アンケート集計結果 資料3 令和7年度入学者選抜の志願状況等 （学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 研究データポリシーの策定について

資料1-1、2に基づき、事務局より、研究データポリシーの策定について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

（主な意見）

- ・大学によっては、以前は研究データについては個人で管理しており、研究室ごとにノートにきちんと記録し保管するようにしていた。全学的な取り組みとしては、情報セキュリティや研究不正についてのeラーニングを毎年100%受けるように指導があった。
- ・大学によっては、研究内容やアンケート内容等データの管理は外部と切り離されたPCで保存することを臨倫理審査の書面には記載することになっている。特許など表に出せない秘密保持の分野もある。データ公開については論文になってからの公開が一般的である。

II 報告

報告1 令和6年度定期公開講座実施報告

資料2に基づき、事務局より、令和6年度定期公開講座実施報告があった。

報告2 令和7年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学試験）について

資料3に基づき、事務局より、令和7年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学試験）について説明があった。

（主な意見）

- ・高齢者だけでなく高校生の定期公開講座の受講者が増えており、本学を目指している学生が推薦入試にチャレンジしている傾向があるのはよい。
- ・私立大学は年内合格者確保に力を入れてきていると感じている。
- ・商業高校や農業高校からの学生など、地域に関心を持ち定着してもらえるように大学生生活を通じて育成してもらいたい。

III その他

特になし。

次回開催予定 1月28日（火）14：40～16：10

令和6年度 第7回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年1月28日（火）14：40～15：30
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：〔委員〕なし 〔事務局〕安留事務局長
配付資料	資料1 宮崎公立大学の教育課程等を定める規程の改正について 資料2 2025（令和7）年度 宮崎公立大学 授業時間割 資料3 『学生要覧』卒業論文の作成及び公表基準等の改正について 資料4 特任教員における昇任制度新設について 資料5 令和7年度入学者選抜の志願状況等

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について

資料1に基づき、委員より、「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 令和7年度時間割について

資料2に基づき、委員より、令和7年度時間割について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 「卒業論文の作成及び公表基準」の改正について

資料3に基づき、委員より、『学生要覧』卒業論文の作成及び公表基準等の改正について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事4 特任教員における昇任制度新設について

資料4に基づき、事務局より、特任教員における昇任制度新設について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和7年度入学者選抜の実施状況について

資料5に基づき、事務局より、令和7年度入学者選抜の実施状況の説明があり、内容についての意見交換が行われた。

III その他

特になし

次回開催予定 2月18日（火）14：40～16：10

令和6年度 第8回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年2月18日（火）14：40～15：30
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：〔委員〕なし 〔事務局〕安留事務局長
配付資料	資料1 異文化実習（米国KCC）について 資料2 令和7年度入学者選抜の志願状況等

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 異文化実習（米国KCC）について

資料1に基づき、委員より、異文化実習（KCC）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和7年度入学者選抜の実施状況について

資料2に基づき、事務局より、令和7年度入学者選抜の実施状況について説明があり、内容等についての意見交換が行われた。

報告2 新カリキュラムの検討状況について

カリキュラム検討部会より、新カリキュラムの検討状況（3つのポリシー）について説明があり、内容等についての意見交換が行われた。

III その他

特になし

次回開催予定 3月18日（火）14：40～16：10

令和6年度 第9回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和7年3月18日（火）14：40～16：00
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕辻学長、長友委員、伊達委員、四方人文学部長、森部附属図書館長、川瀬(隆)地域研究センター長、松本学生部長、野崎教務部長 〔事務局〕東事務局次長、長友企画総務課長、福元学務課長、宮畑学生支援課長、西原企画総務課長補佐、赤澤企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、梶原学務課長補佐
欠	席：〔委員〕 〔事務局〕安留事務局長
配付資料：	資料1 第四期中期計画（案）について 資料2-1 宮崎公立大学の成績評価方法及び基準に関するガイドライン 新旧対照表 2-2 宮崎公立大学の成績評価方法及び基準に関するガイドライン 資料3 副学長の設置について 資料4 令和7年度入学者選抜の志願状況等 資料5 令和6年度高大連携に関する取組について 資料6 令和7年度公費派遣留学生について 資料7 令和6年度就職内定状況について 資料8 教員の採用及び昇任等について 資料9 令和7年度事務局組織改編について

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 第四期中期計画（案）について

資料1に基づき、事務局より、第四期中期計画（案）について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

<補足説明>

- ・目標値は、理想ではなく現実可能な目標と考え、計画の内容と今までの実績を踏まえ、届くか届かないかの値を設定し、さらにその上を目指すこととした。

議事2 「宮崎公立大学の成績評価方法及び基準に関するガイドライン」の改正について

資料2-1、2に基づき、委員より、「宮崎公立大学の成績評価方法及び基準に関するガイドライン」の改正について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 副学長の設置について

資料3に基づき、事務局より、副学長の設置について説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

<主な意見>

- ・学部長と副学長を兼任するため、負担の軽減を調整していただきたい。

II 報告

報告1 令和7年度入学者選抜の実施状況について

資料4に基づき、事務局より、令和7年度入学者選抜の実施状況について説明があった。

<主な意見・感想>

- ・ここ2年は県内の受験者が多いが、県外（九州内）からの受験者が増えていけばと思う。

宮崎や鹿児島は地元の国公立という傾向が強い。今後も高い倍率を維持できるように本学の売りを確立していただきたい。

報告2 令和6年度における高大連携に関する取組について

資料5に基づき、事務局より、令和6年度における高大連携に関する取組について説明があった。

<主な意見・感想>

- ・宮崎大学では、各教員が個別に動いている時期があり、その後窓口を一本化した。最近では、運営に関するアドバイスを求められることが多くなったように思う。

報告3 令和7年度公費派遣留学生について

資料6に基づき、事務局より、令和7年度公費派遣留学生について説明があった。

報告4 令和6年度就職状況について

資料7に基づき、事務局より、令和6年度就職内定状況について説明があった。

報告5 教員の採用及び昇任等について

資料8に基づき、事務局より、教員の採用及び昇任等について説明があった。

報告6 令和7年度事務局組織改編について

資料9に基づき、事務局より、令和7年度事務局組織改編について説明があった。

III その他

「公立大学法人向け団体役員賠償責任保険」について事務局より説明があった。

次回開催予定 4月15日（火）14：40～16：10